

# 平成30年度指導教諭の紹介

<b>教科 (科目)</b> 理科 (生物)	<b>1 授業の特徴</b> 独自のプリントを用いて、ペアチャット・グループワーク等アクティブ・ラーニングを中心とする生徒の主体性・協同性を育むための授業を心掛けています。また、iPad等のICT機器を利用し、効率的かつ簡便な教授法についても日々研究しています。
<b>名前</b> (ふりがな) 船津 勇一 (ふなつ ゆういち)	<b>2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項</b> 「科学的思考力を育むアクティブ・ラーニング型の生物授業」、「問題解決型の授業を通して科学的思考力を涵養する授業」、「iPad等のICT機器を用いた効率的かつ簡便な理科授業」、「外部人材を活用した理科教育の実践」「探究の手法」等について
<b>勤務校</b> (問い合わせ先) 大分県立 日田高等学校 住所：〒877-0025 日田市田島2丁目 9-30 TEL：0973-23-0166 FAX：0973-23-0167	<b>3 研修講演等が可能なテーマ</b> 科学的思考力を育む主体的・対話的で深い学びを誘う理科授業、生徒の主体性とやる気を育むポスターセッションの方法、里地里山を中心とした自然観察会等
<b>授業公開の日程</b> 1年：生物基礎 ：水曜3限・木曜4限、 クラス固定  3年：現代生物 ：火曜3限、木曜1限、 クラス固定  ※事前連絡を頂けると 助かります。	<b>4 活動実績</b> 神奈川県立全国理科・科学論文大賞努力賞を受賞、日本学生科学賞中央審査・表彰式に出場、ステップアップ研修Ⅱ「実践的指導力の向上を目指した私の歩み」の講師・助言者、サイエンス・リーダーズ・キャンプ「ミクロな細胞からマクロな生態系に至る可視化技術と解析手法」受講、大分県高教研理科部会生物部会夏季研修会発表、題：「新教育課程における環境・遺伝子分野の指導」、第94回日本生物教育学会全国大会発表、題：『高校生物「生態系とその保全」分野における取組～「森の先生」との連携によるフィールドワークを通して～』、第62回日本理科教育学会（鹿児島大会）題：「小学校5年「植物の発芽、成長、結実」におけるESDの視点を取り入れた授業展開の一考察」、少年少女科学体験スペース「O-Labo」講師、題：「体のつくりとはたらき～ブタの目の解剖をとおして体の不思議を体験しよう～」、まなびの広場「サイエンスフェスタ」講師、題：「煮干しの解剖」
	<b>5 自己紹介、プロフィールなど</b> 今年指導教諭になって3年目です。勤務校2年目、教師30年目です。以前は、小学校理科における解剖やESDに関する研究も行っていました。 現在、勤務校で科学部顧問をしており、生物課題研究等についても相談に乗ることが出来ます。また、生物に関する実験・実習の機器や大学等の連携についても情報交換可能です。これからも、多くの先生方と情報交換等を行いつつ、授業に工夫・改善を図っていきたいと考えています。
	<b>6 学校紹介</b> 生徒と職員の仲も大変良く、SSHを始め様々な活動に果敢に挑戦しています。また、「剛健・積極・明朗」の校訓のもと、文武両備を中心に掲げ、生徒が生き生きと活動している最高の学校です。
	<b>7 学校や関係HPのリンクなどアドレス</b> 学校HP： <a href="http://kou.oita-ed.jp/hita/">http://kou.oita-ed.jp/hita/</a>